

# 八剣山通信

2011年3月11日発行

八剣山発見隊

## オーライ！ニッポン大賞 受賞

### 砥山農業クラブの活動に対して



賞状を受ける瀬戸修一代表

オーライ！ニッポン会議が主催し農林水産省が共催する「第8回オーライ！ニッポン全国大会」が3月9日に東京の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて開催され、砥山農業クラブが審査委員長賞を受賞しました。これは2000年にスタートし、「農産物の高付加価値化と札幌市民を地域に招き入れた新しい農業経営」という目標に対する同クラブの取り組みが評価されたものです。

同クラブは結成後の01年に札幌市内の菓子店と共に、地域で収穫されたイチゴを使ったお菓子作り「いちごクラスター」の取り組みを開始。



02年にはアイデアや実行力を高めるため多方面に協力を呼びかけた結果、様々な業種の人々が参加する八剣山発見隊が設立され、同クラブ

への支援・協力・提案などを行ってきました。特にさくらんぼ祭りは9回を数え、地域と札幌市民を結び付ける大きな力となってきました。

また、04年には八剣山発見隊の提案によって、小学生とそ

の家族を対象とした農業体験学習のため「砥山農業小学校」が開校し、同クラブの中心的な事業としてこれまでに100数十



組の家族が卒業していきました。ふだん自然との触れ合いが少ない家族が、文字通り泥まみれになって、自然の恵みのありがたさ、農業の大変

さなどを体で感じとっています。毎年、最後に出す子供たちの感想文では、「農業の大切さ、大変さをもっと多くの人に知ってもらいたい」との率直な感想もあり、この活動の意義が浮かび上がっています。今では連続5年に渡って参加する親子もあり、都市住民と農家を結ぶ、かけがえのない取り組みとなっています。

また、昨年10月末の大雪では約600本のリンゴの木の幹や枝が折れ、収穫前のリンゴが雪に埋もれたほか、ブドウ棚が全壊するという災害が発生。翌日から3日で発見隊員を中心に



30人を超えるボランティアが駆けつけて、急を要する落下し雪の下になったリンゴの収穫やブドウ棚の復旧作業が行われました。さらに続く約1か月間の作業終了まで延べ200人を超えるボランティアが復旧作業に加わりました。このような農家に対する市民ボランティアの復旧支援は通常では考えにくく、この支援について「オーライ！ニッポン大賞」の複数の審査委員は「生産者と消費者の長年の交流の感動的な成果です」と述べ、全国から86件の応募があった中から、砥山農業クラブが選ばれた理由の一つにあげていました。

さらに、同クラブでは07年から定山溪観光協会と協力し、ホテルや旅館から出される生ごみを回収し堆肥化して使用するなど地域内でのリサイクル活動の実現、またより安全安心な農

産物の生産を目指し、8戸の全農家がエコファーマーを取得するなど市民に信頼される農業を目指しています。

## 都市と農山漁村の共生・対流表彰事業受賞団体

グランプリ (内閣総理大臣賞)	ふるさと体験学習協会 (岩手県久慈市)	原生林等を活用した教育旅行や体験活動の受け入れ推進。6年間で2万5千人受け入れ。
オーライ!ニッポン大賞	旧熊ノ木小学校管理組合 (栃木県塩谷町)	廃校を活用した宿泊型体験学習施設
	東京農業大学 多摩川源流大学 (東京都)	大学が山梨県小菅村をフィールドに実習を行う取り組み
	紀和町ふるさと公社 (三重県熊野市)	荒れた千枚田を保全し棚田オーナー制度による交流活動
	いこま棚田クラブ (奈良県生駒市)	棚田の景観整備、援農、自然環境教育による交流
審査委員会長賞	砥山農業クラブ (北海道札幌市)	食農教育と市民参加型の農業による地域づくり
	しずおか体験教育旅行 (静岡県静岡市)	JA や漁協等の連携、中国・韓国等からの訪日教育旅行
	菜の花プロジェクト (愛知県豊田市)	耕作放棄地での菜の花栽培を体験農業教室で実施
	いなべ市農業公園 (三重県いなべ市)	農業公園における高齢者活動の場の創出と農業振興
	いえしま (兵庫県姫路市)	島の漁業と観光を結び付け特産品作りから町づくり
	いなかインターンシップ (高知県高知市)	大学生らが地域に暮らし農林観光などの仕事を行う

※その他、「フレンドシップ大賞」「ライフスタイル賞」が各2件ありました。



“往来”と“all right”

### オーライ!ニッポン会議とは

オーライ!ニッポン会議では、農林漁業体験や田舎暮らしなどの都市と農山漁村を行き交う新たなライフスタイルを広め、都市と農山漁村それぞれに住む皆さんがお互いの地域の魅力を分かち合い、「人・もの・情報」の行き来を活発にした新しい日本再生を目指します。また、この新しいライフスタイルを求める動きを国民的な運動に盛り上げていくために、キャンペーンネーム「オーライ!ニッポン」を用いて、広く皆様に呼びかけていきます。

\*「オーライ!ニッポン」とは、都市と農山漁村を人々が活発に「往来」し、双方の生活文化を楽しむことで、日本が all right (健全)になることを表現したものです。

代表 養老孟司 (東京大学名誉教授、北里大学教授)



発行:八剣山発見隊(事務局長 瀬戸修一)

〒061-2275 札幌市南区砥山 84 番地

☎・FAX 011-596-2694

E-mail toyamafureai@gol.com

URL <http://hakkenzan.com/>